

# 令和3年度 事業報告書

公益財団法人富士市文化振興財団

## 目 次

---

---

<b>1 概 况</b>	.....	1
<b>2 管理運営事業</b>	.....	2
(1) 施設の維持管理	.....	2
(2) 施設の利用状況	.....	3
(3) 施設の安全対策	.....	3
(4) 契約に関する事項	.....	4
○令和3年度施設利用状況	.....	7
<b>3 自主事業</b>	.....	8
(1) 事業内容	.....	8
(2) 事業実施状況	.....	11
<b>4 受託事業</b>	.....	17
<b>5 法人管理</b>	.....	18
(1) 会議に関する事項	.....	19
(2) 職員の研修等に関する事項	.....	20
(3) 許可、認可及び承認等に関する事項	.....	20
(4) 寄附金に関する事項	.....	20
(5) 借入金に関する事項	.....	20
(6) 静岡県知事の指示に関する事項	.....	20
(7) 役員等に関する事項	.....	21
(8) 職員に関する事項	.....	22
<b>6 事業報告に係る附属明細書</b>	.....	22

## 1 概 況

国内における新型コロナウイルスの感染拡大から2年が経過しましたが、この間、市民は文化活動の自粛を余儀なくされ、当財団事業も大きな打撃を被りました。令和3年度の財団運営は、施設利用者の安全を最優先に、国や静岡県の示す対応方針等に基づき、施設の利用推進、自主事業の実施等、事業を展開しました。

施設の管理運営については、利用者へ感染対策の徹底を呼び掛けながら、安全な利用環境の整備・提供に努めました。施設の利用者数、利用率は、感染状況に伴う変動が見られたものの、前年度に比べ少しずつではありますが、回復傾向にあるといえます。

館内施設の維持保全については、経年により劣化が認められる箇所や、安全対策を要する箇所の修繕を適宜行いました。また、富士市の事業として8月から11月にかけて実施された会館屋上の防水工事に対し、作業が円滑に進むよう調整を図りました。

自主事業においても新型コロナウイルスの影響は大きく、「小中学生招待コンサート」をはじめとした、多数の事業が中止や延期となりました。特に8月から9月までと1月下旬から3月までの2度にわたり「まん延防止重点措置」、または「緊急事態宣言」が発令され、警戒期間中に計画されていた鑑賞事業は、チケットのキャンセル、払い戻しが相次ぎました。このため、前年度に開設したインターネットによる動画配信「ロゼシアターチャンネル」を拡充し、「ロゼこどもコンサート」や「市民ミュージカル」などの自主制作公演を配信しました。

このほか、東京オリンピック・パラリンピック開催に併せ、富士市が推進する文化プログラム実行委員会に参画し、市内で事前合宿を行う予定であったイス、ラトビア、モンゴルの3カ国の音楽を紹介するコンサートを実施しました。

法人管理については、理事会、評議員会の実施、財務管理、情報公開等、法令に従い公益法人として適切に対応しました。また、コロナ禍における支援制度を活用し、感染防止対策協力金等の申請を行うなど、収益の確保、財務の安定化に努めました。

## 2 管理運営事業

令和3年度は、快適な施設環境を確保するため、保守点検を計画的に実施し、効率的な施設の維持管理に努めました。

新型コロナウイルス感染拡大が続くなか、職員及び関係スタッフの健康状態の把握、並びに飛沫感染防止対策や社会的距離の確保など、感染予防に努めました。

8月8日から9月30日まで発出された緊急事態措置及びまん延防止等重点措置に伴い、施設の夜間利用を午後8時まで（イベントがある場合は午後9時まで）とする営業時間の短縮を行いました。

また、緊急事態措置期間及び重点措置期間の要請に速やかに対応し、ガイドラインの作成、利用者への感染対策のアドバイスや事前打合せを実施しました。その他、富士市が行うワクチン集団接種会場とするため、レセプションホールを通年で貸出しました。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い実施した利用者への対応は、下記のとおりです。

期 間	要請内容	利用者への対応
令和3年8月 8日～8月19日	まん延防止等重点措置	
令和3年8月20日～9月12日	緊急事態措置	新型コロナウイルス感染防止を理由とする施設利用取消は、還付期限に関わらず全額還付
令和3年9月13日～9月30日	緊急事態措置（延長）	
令和4年1月27日～2月20日	まん延防止等重点措置	
令和4年2月21日～3月21日	まん延防止等重点措置（延長）	

### （1）施設の維持管理

経年劣化が進んでいた玄関等の扉廻りや、計画的に行ってている大ホール客席座面修繕に併せ、小ホール客席修繕を行いました。また、正面入口段差事故防止のための路面標示及びライン引き整備等、利用者の安全対策を図るための修繕業務を実施しました。

周期的な保守業務では、非常時にも安全に使用できる状態を維持するために非常用自家発電設備の更新整備作業を実施したほか、大ホール舞台照明設備の無停電電源装置更新作業を行いました。

法定点検や保守業務において特に日数を要する業務については、通常の営業に支障をきたすことのないよう、8月及び2月に連続する臨時休館日を設けて集中的に実施しました。

また、富士市が実施した雨漏り防止のための会館屋上防水工事に対し、調査期

間を含め作業が円滑に進むよう全面的に協力しました。

## (2) 施設の利用状況

令和3年度の会館全体の入場人員数は、219,107人となり、前年度から136,474人増加し、利用率も50.7%と前年度比で7.6ポイント上回りました。

新型コロナウイルス感染拡大の影響はありましたが、入場人員数、利用率ともに増加した結果となりました。

感染状況が落ち着いた4月から7月は入場人員数、利用率とともに持ち直しの傾向が見られましたが、8月以降の緊急事態措置期間及び重点措置期間による影響から足踏みの状況となりました。

10月以降は感染状況が次第に落ち着きを見せ、平時の利用状況に近づきました。入場人員数については、感染対策により収容人数50%で催事を実施した主催者が多く大きな増加は見られませんでしたが、緩やかに回復の兆しが見えています。

## (3) 施設の安全対策

施設の安全対策については、防火シャッターや煙感知器等の消防設備定期点検、安全上必要な修理等、設備の維持保全に努めました。

また、災害時や緊急時に備えるため、以下の訓練を実施しました。

開催日	名称	内容
令和3年7月13日	消防訓練	通報訓練及び避難誘導訓練等
中止（※）	総合防災訓練	危険個所の点検・炊き出し訓練等
令和4年3月 3日	消防訓練	避難誘導訓練及び初期消火訓練
中止（※）	普通救命講習	心肺蘇生法・AED操作等

（※）計画していた総合防災訓練、普通救命講習は、財団職員や委託業者のスタッフなどの参加を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

#### (4) 契約に関する事項

##### ①委託業務

No.	委託業務	委託内容	実施回数
1	設備運転保守業務・警備・建築物環境衛生管理業務	会館設備運転保守管理業務（休館日を除く毎日）、建築物環境衛生管理（空気環境測定等）、会館内外の巡視・巡回、会館内の出入管理、会館内関係者駐車場の入出庫等	毎日
2	舞台設備操作業務	舞台設備等の操作・仕込み、外部から持ち込む機材の搬入搬出の立合い、舞台設備等の撤去・復元作業、舞台付属設備備品、消耗品類の整備および管理	毎日
3	清掃業務	会館（約18,400m <sup>2</sup> ）、敷地（約7,200m <sup>2</sup> ）の日常清掃（休館日を除く毎日）、定期清掃	毎日
4	舞台機構設備保守点検業務	舞台床機構保守点検、制御機器保守点検、吊物保守点検	2回／年
5	舞台照明設備保守点検業務	舞台照明用負荷設備、調光装置の保守点検	3回／年
6	消防設備保守点検業務	自動火災報知設備・防排煙設備・ガス漏れ警報設備・誘導灯設備・消火器・避難器具・スプリンクラー消火設備・屋内消火栓設備・ハロゲン化物消火設備・非常放送設備・蓄電池設備の保守点検	通年
7	舞台音響設備保守点検業務	舞台音響用調整卓、効果機器、スピーカー・マイク等の保守点検（大・中・小ホール）	1回／年
8	エレベータ設備保守点検業務	車椅子兼用エレベータ1台、乗用エレベータ1台、荷物用エレベータ1台の保守点検	1回／月
9	自家発電設備点検業務	消防法による防火設備法定点検（外観、機能点検及び総合点検）	2回／年
10	植物維持管理業務	会館敷地内緑地及び和室庭園の維持管理剪定、施肥、病害虫防除	通年
11	自家用電気工作物保守点検業務	館内電気設備の保全及び保守点検	通年
12	機械警備業務	会館内に設置された監視制御機器（センサー）により、防犯、火災の異常情報を専用回線を使用して警備会社の管制センターに送信し、警備員が緊急時に備える	毎日
13	廃棄物搬出処理業務	廃棄物処理	毎日

No.	委託業務	委託内容	実施回数
14	特殊建築物定期点検業務 (建築設備)	特殊建築物の法定点検	1回／年
15	ピアノ保守点検業務	ホール用ピアノ（スタインウェイ）の保守点検	2回／年
16	特殊建築物定期点検業務 (排煙風量測定)	特殊建築物の法定点検	1回／年
17	健康診断委託業務	職員及び臨時職員等を対象とした健康診断	1回／年
18	P BX保守点検業務	構内電話交換機（P BX）の保守点検	1回／年
19	弱電機器設備保守点検業務	駐車場監視設備、表示設備の保守点検、電気時計設備、ローカル放送設備の保守点検	1回／年
20	シャッター設備点検業務	防火シャッターの保守点検	1回／年
21	給湯器設備保守点検業務	ガス給湯器の保守点検	1回／年
22	レセプションホール音響設備 保守点検業務	レセプションホール音響調整卓、スピーカー、マイク等の保守点検	不実施 (※)
23	研修委託業務	職員及び臨時職員等を対象とした職場研修	1回／年
24	館内カメラ保守点検業務	館内管理用・運営用カメラ、モニターの保守点検	1回／年
25	レセプションホールカーペット クリーニング業務	レセプションホールカーペットのクリーニング業務	不実施 (※)
26	ピアノ保守点検業務	ホール用ピアノ（ヤマハ）の保守点検	2回／年
27	臨時舞台設備操作業務	富士山女子駅伝開会式に伴う舞台設備操作業務	1回／年
28	ピアノ保守点検業務	ホール用ピアノ（カワイ）の保守点検	2回／年
29	自動ドア保守点検業務	館内1階自動ドア保守点検	4回／年
30	臨時清掃業務	富士山女子駅伝開会式に伴う清掃業務	1回／年
31	ふじ・紙のアートミュージアム空調 設備機器保守点検業務	ふじ・紙のアートミュージアムの空調設備保守点検	1回／年
32	ふじ・紙のアートミュージアム 臨時清掃業務	ふじ・紙のアートミュージアムの清掃業務	1回／年
33	臨時設備・警備業務	富士山女子駅伝開会式に伴う設備・警備業務	1回／年
34	ふじ・紙のアートミュージアム 自動ドア保守点検業務	ふじ・紙のアートミュージアムの自動扉保守点検業務	1回／年

(※) 不実施・・・対象施設がワクチン接種会場として使用中だったため、実施しなかった。

②周期委託（「①委託業務」以外に周期的に必要とされる委託業務）

No.	委託業務	委託内容
1	舞台照明設備周期保守点検業務	大ホール無停電電源装置更新 小ホールクセノンビンススポットライト更新
2	舞台音響設備周期保守点検業務	デジタル簡易業務用無線機等更新
3	舞台機構吊物設備周期保守点検業務	舞台機構・吊物制御盤機器整備
4	非常用発電機整備業務	非常用発電機電気部品交換整備
5	大ホール系統メインブレーカー更新業務	大ホール系統動力盤メインブレーカー更新

## 令和3年度施設利用状況

区分 施設	利用可能 日数 (A)	利用 日数 (B)	利 用 率		利用 可能 回数 (C)	利用回数 (D)			回転率		入場人員(人)	
			(B/A)	前年度		午前	午後	夜間	(D/C)	前年度	今年度	前年度
大ホール	290	149	51.4%	38.1%	866	121	143	127	45.2%	32.2%	51,163	21,862
中ホール	303	182	60.1%	52.1%	906	150	164	141	50.2%	42.5%	26,203	15,568
小ホール	294	178	60.5%	38.9%	878	131	141	109	43.4%	25.4%	19,810	10,001
小 計	887	509	57.4%	43.0%	2,650	402	448	377	46.3%	33.3%	97,176	47,431
展示室A	333	141	42.3%	45.1%	997	128	137	132	39.8%	41.7%	6,941	2,404
展示室B	333	123	36.9%	45.1%	997	114	121	114	35.0%	41.7%	5,562	2,498
特別展示室	333	108	32.4%	46.3%	997	103	108	100	31.2%	43.3%	4,301	2,409
小 計	999	372	37.2%	45.5%	2,991	345	366	346	35.3%	42.3%	16,804	7,311
第1練習室	335	252	75.2%	76.2%	1,000	159	119	168	44.6%	46.7%	4,521	3,826
第2練習室	336	252	75.0%	68.2%	1,006	100	110	187	39.5%	36.9%	2,459	1,719
リハーサル室	335	293	87.5%	87.5%	1,002	204	157	239	59.9%	62.1%	10,163	8,340
小 計	1,006	797	79.2%	77.3%	3,008	463	386	594	48.0%	48.5%	17,143	13,885
第1会議室	338	246	72.8%	64.7%	1,014	177	183	106	46.0%	38.6%	7,799	5,153
第2会議室	338	197	58.3%	47.8%	1,012	148	145	76	36.5%	29.6%	6,002	3,597
第3会議室	338	235	69.5%	64.4%	1,014	179	157	78	40.8%	37.2%	4,152	2,982
第4会議室	338	158	46.7%	37.4%	1,012	103	111	63	27.4%	20.6%	1,469	1,022
特別会議室	338	78	23.1%	17.8%	1,012	33	39	55	12.5%	8.5%	396	244
小 計	1,690	914	54.1%	46.4%	5,064	640	635	378	32.6%	27.0%	19,818	12,998
若竹の間	338	92	27.2%	27.7%	1,010	57	55	32	14.3%	13.0%	522	314
寒竹の間	338	55	16.3%	17.3%	1,010	27	47	13	8.6%	7.5%	310	179
呉竹の間	338	88	26.0%	30.4%	1,010	54	51	32	13.6%	13.4%	408	241
茶室	338	27	8.0%	8.8%	1,010	14	25	10	4.9%	4.4%	117	60
小 計	1,352	262	19.4%	21.1%	4,040	152	178	87	10.3%	9.6%	1,357	794
レセプションホール	338	326	96.4%	3.6%	1,012	326	325	324	96.3%	1.9%	66,809	214
合 計	6,272	3,180	50.7%	43.1%	18,765	2,328	2,338	2,106	36.1%	28.6%	219,107	82,633

### 3 自主事業

令和3年度の自主事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定していた事業計画のうち10事業14公演が中止となりました。実施した事業については、施設のガイドラインに基づき、密の回避、手指消毒、マスク着用、検温等などの感染対策を講じました。しかし、新型コロナウイルスまん延防止重点措置などにより客席数50%での実施を余儀なくされた事業や、来場者の自発的自粛によりチケットの払い戻希望が殺到した事業もあり、そのほとんどの事業が収支率100%に満たない結果となりました。

コロナ禍での事業実施となり、入場料収入や集客率など、平年に比べ低い水準になりましたが、各公演への来場者、アウトリーチ事業においての観客数、ワークショップ等参加型事業への参加者の動員数は、約14,000人となりました。

なお、入場料収入等の減少対策として、補助金及び助成金を積極的に活用し、財源確保に努めました。

#### (1) 事業内容

##### 普及事業

芸術文化の普及を目的として、5事業を実施しました。恒例となっている市内小学校の体育館で開催する「小学校学校コンサート」をはじめ、ガレリア特別展示スペースでの「AG Street編」、アウトリーチ事業として、市内小学校に出向いて実施する「おでかけ芸術教室」、古典芸能の普及を目的として「葛西聖司の入門講座」を実施しました。

なお、市内の小中学生を招待して実施する「ふじ少年少女芸術劇場 中学生・小学生招待コンサート」、「第10回ロゼ富士山こども将棋大会」などの3事業が、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

##### 育成事業

地域の演奏家、芸術家等を育成することを目的とする事業として7事業を実施しました。0歳から入場可能な「ロゼこどもスプリングコンサート」、「ロゼこどもコンサート」は地元の演奏団体を起用し、多彩な楽器の演奏をお届けしました。

5回目の開催となった「シェナ・ウインド・オーケストラ アンサンブル・ワークショップ」は、富士市及び富士宮市の5校44名の中高生吹奏楽部員が参加し、技術向上を図るべくプロの指導を受けました。

「ミュージカル体験ワークショップ」は、恒例となっている市民ミュージカルの

参加応募者拡大を目的に実施しました。

また、20回目の開催となった「新進アーティスト作品展」は、県内の若手芸術家に創作作品の発表の場を提供しました。

なお、実施を予定していた「シェナ指導者派遣」など2事業を、新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止としました。

### 創作事業

平成10年度開催の「新曾我物語～名残りの小袖」以来、継続している市民創作ミュージカルを実施。令和3年度は、2008年に上演した作品をコロナ禍ならではの演出で再演。新型コロナウィルス感染拡大防止のため、残念ながら無観客での開催となりましたが、Y o u T u b eでの録画配信を行いました。

### 交流事業

交流事業は、他の団体との連携や相互協力により行うもので、1事業を実施しました。アウトリーチ事業として実施した「おでかけクラシック」は、市内の幼稚園に地元音楽家が出向き、子ども達とアーティストが交流しながら演奏会を楽しみました。

なお、夏休み期間中に子どもとその家族を対象に開催を予定していた「スタンプラリー」「トレインフェスタ」及び、アウトリーチ事業の「おでかけミュージカル」「まちづくり・コミュニティ・コンサート」の4事業は、新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止としました。

### 鑑賞事業

国内外の優れた音楽、演劇、古典芸能など、多彩な事業を17事業開催しました。

クラシックでは、ディズニーの名曲を映像とともににお届けした「ディズニー・オン・クラシック」、情報誌ロゼの人気企画をコンサートにした「ロゼ・クラシックカフェ・コンサート」、ヴァイオリニスト高嶋ちさ子の「めざましクラシックス」や、「大井健」「牛田智大」のリサイタルを開催しました。

古典芸能では、「古今亭文菊・古今亭駒治二人会」「三遊亭白鳥・桃月庵白酒二人会」を実施しました。

その他「劇団四季ミュージカル」「玉置浩二コンサート」「826 a s k a ライブ」「岩崎宏美コンサート」など、多くの来場者を魅了しました。

なお、新型コロナウィルスまん延防止等重点措置のため、9事業が客席数半分での実施。「松竹大歌舞伎」「J－P O P」の2事業は、新型コロナウィルス感染拡大

防止のため中止となりました。

### 共催事業

富士山静岡交響楽団の「新春富士ニューイヤーコンサート」並びに「ロゼピアノコンクール2022」の2事業を、共催事業として開催しました。

### 協力事業

東京オリンピック・パラリンピック富士市文化プログラムとして、富士市で事前合宿を行う予定であった、スイス・ラトビア・モンゴルの3か国の音楽を紹介する「3カ国音楽コンサート」を実施しました。

### 広報事業

自主事業公演の情報をさらに効果的に地域に発信していくため、「文化情報誌ロゼ」、「ロゼナビ」を発行し広報の推進を図りました。

「文化情報誌ロゼ」は、職員自らが取材・編集を通してアーティストの魅力を伝えるとともに、事業公演の内容や見所を解説するなど、誌面の充実を図り、市民に向け芸術文化情報の提供に努めました。

また、県東部地区を中心に、新聞折込の「ロゼナビ」を年4回発行しました。その内1回は、配布地域を静岡市葵区、駿河区、三島市などに拡大し、自主事業の公演情報を広く周知することに努めました。

さらに、動画配信事業として、地元音楽家の出演する演奏会や、「新進アーティスト作品展」の様子などをY o u T u b eで配信しました。

## (2) 事業実施状況

### <普及事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内 容	入場者数 (人)
1	①AG Street編vol.8 「杉村弥生作品展」 ②AG Street編vol.9 「富田貴智作品展」 ③AG Street編vol.10 「佐野弘翔作品展」	①4/7~6/29 ②9/8~12/27 ③1/4~3/27 館内	無料	「新進アーティスト作品展—Art Generation—」歴代選出者の作品展示を主体として実施。 第13回佳作・第15回市制50周年賞・第17回優秀賞受賞者の杉村弥生氏の作品展、第6回優秀賞受賞者の富田貴智氏の作品展、第12回優秀賞受賞者の佐野弘翔氏の作品展を開催した。	-
2	ふじ少年少女芸術劇場 中学生招待コンサート	6月3日(木) 大ホール 2回公演	招待	優れた芸術文化に触れる機会を提供するため、富士市内の中学2年生を招待するコンサート。演奏楽団はシェナ・ウインド・オーケストラ。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公演中止となった。	中止
3	ふじ少年少女芸術劇場 小学生招待コンサート	6月22日(火) 大ホール 2回公演	招待	優れた芸術文化に触れる機会を提供するため、富士市内小学6年生を招待するコンサート。演奏楽団は富士山静岡交響楽団。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、公演中止となった。	中止
4	葛西聖司の入門講座 「歌舞伎と伝統芸能」 ①第一夜「名場面」 ②第二夜「名セリフ・名作」 ③第三夜「名曲・名演奏」	①6/30(水) ②7/20(火) ③7/28(水) 小ホール	一般各回700 通し券1,500 学生各回300 学生通し600	元NHKアナウンサーの葛西聖司氏が、日本が誇る伝統芸能「歌舞伎」と「能狂言」「文楽」とのつながりをわかりやすく解説した。 席の間隔を空けるなど、感染防止対策を施しての実施となった。	① 90 ② 101 ③ 101
5	和谷泰扶ハーモニカ・トリオ ～チェロとピアノに囲まれて～	9月29日(水) 小ホール	一般 1,500 学生 500	三井住友海上文化財団の企業メセナ公演。クロマティック・ハーモニカ演奏家として世界的に評価の高い和谷泰扶氏を迎えてコンサートを実施。 席の間隔を空けるなど、感染防止対策を施しての実施となった。	145
6	ふじ少年少女芸術劇場 小学校学校コンサート (T.J.P.P.A.L.)	①10/19(火) ②10/19(火) ③10/25(月) ④10/25(月) ⑤10/26(火) ⑥10/26(火) ⑦10/27(水) ⑧10/28(木) ⑨10/28(木)	無料	富士市内27校の全小学校を3年間かけて、各校の体育館で出前コンサートを実施する企画。本年度よりパーカッシュングループ「T. J. P. P. A. L.」コロナの影響により1校が中止となった。 ①岩松北 ②富士川第一 ③富士南 ④田子浦 ⑤岩松 ⑥富士川第二 ⑦富士第一 ⑧富士中央 ⑨富士第二	① 230 ② 130 ③ 330 ④ 245 ⑤ 中止 ⑥ 165 ⑦ 120 ⑧ 95 ⑨ 195
7	[アウトリーチ事業] おでかけ芸術教室	①11/ 8(月) ②11/17(水) ③11/22(月) ④11/29(月) ⑤12/ 2(木) ⑥12/ 6(月) ⑦12/ 7(火) ⑧12/13(月) ⑨12/20(月) ⑩12/22(水) ⑪ 1/18(火) ⑫ 1/25(火) ⑬ 1/27(木) ⑭ 2/ 4(金) ⑮ 2/22(火)	無料	音楽室など比較的小規模での開催を中心とし、従来の学校対象事業では難しかった子ども達とアーティストと交流を重視する演奏会。 演奏は地元のアーティストを起用して実施した。コロナ禍により12校予定の内3校が中止となった。 ①青葉台 ②吉原東 ③天間 ④元吉原 ⑤富士見台 ⑥⑦丘 ⑧原田 ⑨⑩伝法 ⑪吉永第二 ⑫⑬鷹岡 ⑭吉原 ⑮大淵第一	① 81 ② 62 ③ 53 ④ 88 ⑤ 58 ⑥ 63 ⑦ 64 ⑧ 61 ⑨ 54 ⑩ 54 ⑪ 中止 ⑫ 54 ⑬ 54 ⑭ 中止 ⑮ 中止

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内容	入場者数 (人)
8	第10回ロゼ富士山こども将棋大会	2月23日(水) 会議室他	無料	小学3年生以下の部、小学4~6年の部の二部門。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小し富士・富士宮地区在住者に限定し実施予定だったが、感染者数の急拡大により中止となった。	中止

<育成事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内容	入場者数 (人)
9	ロゼこどもスプリングコンサート	4月10日(土) 中ホール 2回公演	均一 500	未就学児も音楽に親しみ、豊かな心を育むことを目的とした、0歳児から入場可能なコンサート。地元の音楽団体「アンサンブルローズ」の協力のもと実施した。席の間隔を空けるなど、感染防止対策を施しての実施となった。	① 241 ② 235
10	ロゼこどもサマーフェスティバル ロゼこどもコンサート	7月31日(土) 中ホール 2回公演	均一 500	豊かな心を育むことを目的に、地元の音楽団体「富士クラシック協会」の協力のもと実施した0歳児から入場可能なコンサート。 座席の間隔を空けるなど、感染防止対策を施しての実施となった。	① 237 ② 233
11	大学生向けキャリア体験プログラム	未定 館内	—	県内外の大学生を対象に、自主事業を通して、文化事業の企画運営、文化施設の役割について学ぶ事業。 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止となった。	中止
12	シェナ・ウインド・オーケストラ アンサンブル・ワークショップ	12月5日(日) リハーサル室 練習室 他	参加費2,000	シェナ・ウインド・オーケストラのメンバーが、市内中学校・高等学校の吹奏楽部に所属する生徒を対象に、音楽文化の普及と地域で吹奏楽に親しむ青少年の育成・技術向上を図ることを目的として実施した。	44
13	青島広志の楽しくクラシック10	2月18日(金) 小ホール	均一2,500	テレビ番組「世界一受けたい授業」などでもお馴染みの青島広志のレクチャード、フジアリストンの演奏により、クラシック音楽をわかり易くお届けするコンサートを開催した。	143
14	新人音楽家による演奏会	3月10日(木) 小ホール	均一1,000	地元出身の若手演奏家に活動の場を提供し、音楽家を育成することを目的として、新人音楽家による演奏会を開催。今回は、出演者6名及びゲスト演奏もあり、演奏形態も多岐にわたり充実した内容の演奏会となった。	106
15	ミュージカル体験ワークショップ	3月26日(土) ～27日(日) 中ホール	無料	ミュージカル初心者向けのワークショップ。ロゼシアターミュージカル未経験者32名が参加。歌唱・ダンスのレッスンを行い、2日間で簡単な楽曲を完成させ、参加者の家族等に向けた成果発表を行った。	32
16	新進アーティスト作品展vol.20 －Art Generation 2022－	3月5日(土) ～13日(日) 展示室	無料	静岡県内の18歳～35歳の美術家を目指す若者を対象に公募展を開催。今後の活動が期待される若者に、発表の場と作家同志の交流の場を提供することを目的とし実施。一般の部39点、高校生の部52点の力作が出品された。	669
17	シェナ・ウインド・オーケストラ 指導者派遣	—	無料	吹奏楽部に所属する中高生吹奏楽部を対象に、学校に出向き指導を行うことで、技術の向上を図ることを目的とした事業。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため派遣は中止。	中止

<創作事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内容	入場者数 (人)
18	ロゼシアターミュージカル2021 HeartHeart ～優しさの中にある勇気 [Picture-story Edition]	2月6日(日) 中ホール	—	平成10年より継続して行っている「市民ミュージカル」。今回は小学4年生から50歳代までの市民キャスト46名、市民スタッフ25名が参加し、58回に及ぶ稽古を行い公演に臨んだ。 新型コロナウイルスの影響により無観客で実施のうえ収録し、YouTubeで配信を行った。	無観客

<交流事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内容	入場者数 (人)
19	ロゼこどもサマーフェスティバル スタンプラリー	8月5日(木) 館内	無料	ロゼこどもサマーフェスティバルの一環とし、富士市内の様々な団体・グループに協力をいただき、地域の親子を対象に開催する事業。 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止となった。	中止
20	ロゼこどもサマーフェスティバル トライインフェスタ	8月21日(土) 22日(日) 展示室	無料	低年齢層から大人まで楽しめる鉄道模型博覧会を、フジレールクラブを中心に、市内外の鉄道愛好家協力のもと開催する事業。 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止となった。	中止
21	[アウトリーチ事業] おでかけクラシック	①12/10(金) ②12/15(水) ③ 1/22(土) 市内	無料	財団自主事業に出演以後、地元を中心活動を続ける音楽家を起用した、地域に向けたアウトリーチ事業。 コロナ禍により、①長田小児センター、③くすのき学園の2カ所が中止、②ふたば幼稚園のみの実施となった。	① 中止 ② 260 ③ 中止
22	まちづくり・コミュニティ・コンサート (市内まちづくりセンター等)	—	—	市内各地域のまちづくりセンターを会場とし、無料で誰でも気軽に音楽を楽しめる場を提供することで、地域住民が文化芸術に触れる機会を提供する。 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、公演中止となった。	中止
23	おでかけミュージカル	—	—	ミュージカルを通して地域貢献や世代を超えた楽しみの提供に寄与することを目的として実施する事業。 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、公演中止。	中止

<鑑賞事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内容	入場者数 (人)
24	ディズニー・オン・クラシック ～夢とまほうの贈りもの	6月 6日(日) 大ホール	S席8,900 A席7,600 学生3,000	夢とまほうに満ちたディズニー音楽を、物語を紡ぐ映像とともに、日本人ヴォーカリストとオーケストラの生演奏でお届けした。 席の間隔を空けるなど、感染防止対策を施しての実施となった。	760
25	大井健リサイタルツアー2021 『PIANO CLASSICS』	6月12日(土) 中ホール	一般4,000 学生1,000	演奏会のみならず、テレビ、CM、雑誌など多方面に活躍中のピアニスト大井健の全国ツアーを開催。優美な演奏をお届けした。 席の間隔を空けるなど、感染防止対策を施しての実施となった。	266

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内 容	入場者数 (人)
26	ロゼシアター映画上映会 「バイプレイヤーズ」	8月5日(木) 中ホール 2回上演	均一 1,300	コロナ禍で公演中止が続く状況の中、アーティストの移動制限などに左右されない企画として、上映会を実施した。作品はテレビで人気を博したドラマの映画版。 座席の間隔を空けての実施となった。	① 42 ② 39
27	松竹大歌舞伎	9月3日(金) 中ホール	1階席 8,000 2階席 7,000 学生 1,000	全国公文協統一企画の巡業公演。 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止となった。	中止
28	ロゼシアター映画上映会 「おらおらでひとりいぐも」	9月3日(金) 中ホール 2回上演	均一 1,000	コロナ禍で公演中止が続く状況の中、アーティストの移動制限などに左右されない企画として、上映会を実施。作品は芥川賞・文藝賞をW受賞したベストセラー小説。 座席の間隔を空けての実施となった。	① 128 ② 83
29	劇団四季「The Bridge」 ～歌の架け橋～	9月12日(日) 大ホール	S席 9,900 A席 6,600 B席 3,300	海外ミュージカルから、オリジナル・ファミリーミュージカルまで、珠玉の名曲を並べたオリジナル新作ショウ。歌って踊って語る圧巻のエンターテイメントをお届けした。 緊急事態宣言により、感染症対策を施した上で実施。	597
30	玉置浩二Concert Tour 2021 故郷樂團～Chocolate Cosmos	9月23日(木) 大ホール	均一 9,900	数多くの人気楽曲を持ち、今なお第一線で活躍している日本を代表するアーティストである玉置浩二のコンサート。 緊急事態宣言により、感染症対策を施した上で実施。	1,017
31	ふじ寄席 「古今亭文菊・古今亭駒治 二人会」	9月26日(日) 中ホール	一般 3,000 学生 1,000	国立演芸場花形演芸大賞を2年連続で受賞するなど、古典作品に定評が高い文菊。「鉄道落語」という独自路線でコアなファン層を持つ駒治。若手真打による二人会。 緊急事態宣言により、感染症対策を施した上で実施。	171
32	826askaライブツアーアー2021	11月6日(土) 中ホール	均一 4,500	YouTubeでの発信を中心に人気を集めているエレクトーンプレイヤーのコンサート。 緊急事態宣言により、感染症対策を施した上で実施。	450
33	劇団四季ファミリーミュージカル 「はじまりの樹の神話」	11月12日(金) 大ホール	S席大人5,500 A席大人3,300 小学生以下 S席3,300 A席2,200	新作である『はじまりの樹の神話』は、「命の大切さ」「愛と勇気の尊さ」など生きる上で大切なことをメッセージに織り込んだ作品。学生・若年層・ファミリー層をターゲットに上演した。	766
34	ロゼシアター映画上映会 「花戦さ」	11月29日(月) 中ホール	均一 1,300	コロナ禍で公演中止が続く状況の中、アーティストの移動制限などに左右されない企画として上映会を実施した。作品は、豊臣秀吉と華道家元・初代池坊専好の伝説に着想を得た時代劇。	117
35	シェナPOPS@ロゼシアター	12月4日(土) 大ホール	S席 9,900 A席 6,600 B席 3,300	シェナ・ウインド・オーケストラによるポップスコンサート。司会の朝岡聰の軽快なトークと豪華ゲスト陣による演奏で、映画・ドラマのテーマ音楽や古き良き懐かしのビッグ・バンド・サウンドをお届けした。	636

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内 容	入場者数 (人)
36	二兎社「鷗外の怪談」	1月13日(木) 中ホール	1階席 6,500 2階席 6,000 学生 1,000	永井愛が主宰する劇団・二兎社が2014年に初演した作品をキャストを一新して再演。松尾貴史、木野花ら個性派俳優が熱演した。 日本芸術文化振興会ネットワーク強化事業(助成)を申請しての実施となった。	223
37	ロゼ・クラシックカフェ・コンサート Vol.6 仲道郁代 ベートーヴェンへの扉	1月21日(金) 中ホール	一般 4,000 学生 1,000	情報誌の人気企画「ロゼ・クラシックカフェ」から派生したクラシックコンサートの第6弾。日本屈指のピアニスト・仲道郁代を迎えて「オール・ベートーヴェン・プログラム」でお届けした。 ※令和2年度 延期事業	257
38	めざましクラシックス in 富士	2月5日(土) 大ホール	1階席 5,500 2階席 4,500 学生 1,000	ヴァイオリニストの高嶋ちさ子とフジテレビアナウンサー軽部真一による人気のコンサート。ゲストに押尾コーラローを迎え、「クラシックをもっと身近に気軽に楽しんでもらいたい」というコンセプトのもと演奏をお届けした。	1,066
39	ふじ寄席 「三遊亭白鳥・桃月庵白酒 二人会」	2月10日(木) 中ホール	1階席 4,000 2階席 3,500 学生 1,000	オリジナル落語に人気のある三遊亭白鳥。その風貌からなるキャラクターと確かな実力で安定したファン層を獲得している桃月庵白酒のベテラン真打による二人会を実施した。	130
40	ロゼフォーグラザ Vol.18 「岩崎宏美コンサート2022」	2月13日(日) 大ホール	均一 6,500	18回目を迎える今年度は、歌唱力に定評がある岩崎宏美がメインとなり、特別ゲストに妹の岩崎良美を迎え、息の合った二人のコラボレーションコンサートをお届けした。	829
41	牛田智大ピアノリサイタル	3月17日(木) 中ホール	一般 4,000 学生 1,000	クラシックの日本人ピアニストとして最年少12でデビューを果たし、以降も最前線で活躍し続ける国内外から注目されるピアニスト牛田智大によるリサイタル。オールショパンプログラムで来場者を魅了した。	632
42	J-POP	実施なし	—	—	—

#### <共催事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内 容	入場者数 (人)
43	富士山静岡交響楽団 新春富士ニューアイイヤーコンサート	1月16日(日) 大ホール	一般 2,000 高校生以下 1,000	富士山静岡交響楽団の演奏で、ニューイヤー・コンサートを開催した。指揮は篠崎靖男。ピアノは2003年 グリーブランド国際コンクール日本人初優勝の福間洸太朗を迎えお送りした。	688
44	ロゼピアノコンクール2022	予選 3月6日(日) 小ホール 本選 3月25日(金) 中ホール	無料	23回目の開催となる今回は、昨年コロナ禍により中止となつた「大学・一般の部」を復活。また、小学1年生から3年生を対象とした学生の部【S】を継続した。合計50名が日頃の研鑽の成果を披露した。	予選 156 本選 129

<協力事業>

No.	事業名	開催日 会場	入場料 (円)	内 容	入場者数 (人)
45	東京オリンピック・パラリンピック 富士市文化プログラム 3カ国音楽コンサート	7月18日(日) 大ホール	無料	東京五輪開催に伴い、富士市で事前合宿を行う予定であった、スイス・ラトビア・モンゴルの3か国の民族楽器などの音楽を通じて、各国への理解を深めることを目的として実施した。	337

<広報事業>

No.	事業名	発行日 配信日等	仕様	内 容	発行部数
46	文化情報誌「ロゼ」	Vol.116 Vol.117 Vol.118 Vol.119	6月20日(日) 9月20日(月) 12月20日(月) 3月20日(日)	A4 4色	8 2 6 a s k a インタビュー 他 松尾貴史インタビュー 他 牛田智大インタビュー 他 新倉瞳インタビュー 他
47	ロゼナビ	第57号 第58号 第59号 第60号	6月 3日(木) 9月 2日(木) 11月 9日(火) 2月 8日(火)	タブロイド 4色	劇団四季ミュージカル 他 玉置浩二ライブ 他 めざましクラシックス 他 ロゼフォーカップラザ 岩崎宏美コンサート 他
48	動画配信事業 ①ロゼこどもスプリングコンサート ②ホール探検隊 ③新進アーティスト作品展 ④「Heart～優しさの中にある勇気」 ⑤ロゼこどもコンサート	配信日 ① 9/19(日) ② 1/ 8(土) ③ 3/ 4(金) ④ 3/ 5(土) ⑤ 3/20(日)		地元の音楽団体が出演する、0歳から入場可能な「ロゼこどもスプリングコンサート」、「ロゼこどもコンサート」。「ホール探検隊」。「新進アーティスト作品展」開催告知。市民ミュージカル「Heart」等をYouTubeのロゼシアターチャンネルで配信した。	

## 4 受託事業

市民の文化活動を支援するため、富士市から事業を受託し、事業運営が円滑に行われるよう協力しました。

令和3年度の受託数は、3事業を予定し、「ふじ・紙のアートミュージアム」及び「富士市展」の両事業において監視スタッフの手配を行い、展示管理業務の補助を行いました。

また、今年度より新たに受託した「富士市総合文化祭」は、新型コロナウイルス感染防止のため、中止となりました。

No.	事業名	期間
1	「ふじ・紙のアートミュージアム」監視スタッフ手配	R3.4～R4.3
2	「富士市展」設営準備、監視スタッフ手配	R3.6～7
3	「富士市総合文化祭」制作委託	R3.4～R4.3 開催中止

## 5 法人管理

公益財団法人としての運営、事業活動を円滑に行うため、以下の業務に取り組みました。

### ① 法人運営

理事会及び評議員会を開催し、事業の進捗状況の報告のほか、役員等の選任、規則・規程の改正等が審議されました。5月定時評議員会にて、任期満了となつた新たな理事の選任を行い、その後の臨時理事会で、理事長、副理事長、常務理事がそれぞれ選定されました。

公益法人として必要な認定庁への届け出、登記、財務諸表等の情報公開等は、関係法令に従い適切に対応しました。

### ② 財務

前年度に続く新型コロナウィルスの感染拡大及び度重なる警戒宣言等の発令は、事業収益の減少を招きました。これら減収を補填するため、コロナ禍で活用できる補助金、助成金等を調査、研究し積極的に申請しました。また、基本財産をはじめとする保有資産についても安全で効率的な運用について研究しました。

### ③ 事務局運営

事務局会議を月2回開催し、自主事業、施設運営等、事業の進捗、予算執行状況等について確認しました。また、市文化振興課と定期的に会議、打ち合わせを行い、業務が円滑に進むよう情報共有に努めました。

人材育成に関する取り組みとして、市が主催する職員研修や、専門機関が実施する各種講座等を活用し、職員の職務遂行能力の向上を図りました。また、職場の衛生管理、職員の健康増進について、労働安全衛生法に定める健康診断を行うほか、新型コロナウィルスの感染予防対策として、全ての職員に健康管理チェックシートへの記入を義務付けるなど、健康管理に対する意識向上、啓発に努めました。

このほか、静岡県や県公立文化施設協議会等が主宰する会議、研修会等に出席のほか、県内他市町の文化施設、公益法人との連絡、情報交換を行い、運営スキルの向上を図りました。

## (1) 会議に関する事項

### ①理事会

令和3年度理事会における案件は、審議の結果、次のとおり決定した。

会議名	開催年月日	件 名	審議の結果
第1回 定時理事会	R3. 5. 13	第1号議案 令和2年度事業報告について 第2号議案 令和2年度決算報告について 第3号議案 定時評議員会の招集及び議案について (主な報告事項) ・代表理事等の職務執行状況報告	承認 承認 可決 —
第1回 臨時理事会 (決議の省略)	決議があったもの とみなされた日 R3. 5. 28	第4号議案 理事長、副理事長及び常務理事の選定 について	可決
第2回 臨時理事会	R3. 11. 25	第5号議案 就業規則の改正について (主な報告事項) ・代表理事等の職務執行状況報告 ・令和3年度上半期中間報告ほか	可決 — —
第2回 定時理事会	R4. 3. 18	第6号議案 育児・介護休業等に関する規程の改正 について 第7号議案 令和4年度事業計画について 第8号議案 令和4年度収支予算について 第9号議案 理事の利益相反取引について 第10号議案 臨時評議員会の招集及び議案について (主な報告事項) ・代表理事等の職務執行状況報告 ・理事の利益相反取引の報告ほか	可決 可決 可決 承認 可決 — —

### ②評議員会

令和3年度評議員会における案件は、審議の結果、次のとおり決定した。

会議名	開催年月日	件 名	審議の結果
定時評議員会	R3. 5. 28	第1号議案 令和2年度決算報告について 第2号議案 評議員の選任について 第3号議案 役員の選任について (主な報告事項) ・令和2年度事業報告について	承認 可決 可決 —
臨時評議員会	R4. 3. 28	第4号議案 役員の選任について (主な報告事項) ・令和4年度事業計画及び収支予算について	可決 —

## (2) 職員の研修等に関する事項

職員の基礎能力及び資質向上を図るための研修は、次のとおり。

	研修・講座名	受講日	主催・実施機関	受講人数
1	新規採用職員研修	R3. 4. 1～全8回	総務グループ 富士市人事課	1名
2	新任主査研修	R3. 5. 24	富士市人事課	1名
		R3. 5. 25		1名
3	メンタルヘルス研修	R3. 6. 23	富士市人事課	1名
		R4. 1. 26		1名
4	文書研修	R3. 6. 29	職場研修委員	全職員対象
5	ハードクレーム研修	R3. 9. 15	富士市人事課	1名
6	健康増進啓発企画展示	R3. 11. 29～12. 10	総務グループ	全職員対象
7	デジタル・マーケティング 研修	R4. 1. 7	富士市人事課	1名
8	分かりやすい説明の仕方 研修	R4. 2. 3	富士市人事課	1名
9	甲種防火管理再講習	R4. 2. 4	富士市消防本部	2名

## (3) 許可、認可及び承認に関する事項

令和3年度中の許可、認可及び承認に関する事項は無し

## (4) 寄附金に関する事項

令和3年度中の寄附金は無し

## (5) 借入金に関する事項

令和3年度中の借入金は無し

## (6) 静岡県知事の指示に関する事項

令和3年度中の指示は無し

(7) 役員等に関する事項

(令和4年3月31日現在)

■ 理 事 (10人)

職 名	氏 名	備 考
理 事 長	辻 村 典 枝	富士市文化連盟会長
副 理 事 長	伊 藤 匡 顥	清岩寺住職
常 務 理 事	渡 辺 悟	(公財)静岡県文化財団監事
理 事	赤 澤 佳 子	書道家・市民活動団体「Fuji ことはじめ」代表
理 事	秋 山 喜 英	元富士市総務部長
理 事	漆 畑 勇 司	彫刻家・富士美術研究所代表
理 事	鈴 木 清 二	元富士市教育次長
理 事	土 屋 厚 子	土屋医院院長
理 事	古 郡 英 治	富士商工会議所専務理事
理 事	和久田 恵 子	富士市教育委員・(株)ダイワ・エム・ティ代表取締役社長

■ 監 事 (2人)

職 名	氏 名	備 考
監 事	畔 村 勇 次	公認会計士・税理士
監 事	望 月 明 美	富士市役所会計室長

■ 評議員 (9人)

職 名	氏 名	備 考
評 議 員	有 川 一 博	富士市市民部長
評 議 員	井 出 安 彦	元静岡朝日テレビ東部支社長
評 議 員	小 串 公 仁	富士ニュース社代表取締役
評 議 員	加 納 徳 子	元富士市会計室長
評 議 員	中 山 知 行	富士市法務監
評 議 員	船 村 雅 彦	富士フィルハーモニー管弦楽団代表
評 議 員	渡 邊 亜 矢 美	社会保険労務士
評 議 員	渡 邊 榮 一	(株)山大園代表取締役
評 議 員	渡 邊 浩 代	富士クラシック協会会长

## (8) 職員に関する事項

(令和4年3月31日現在)

### ■ 職 員 (25人)

所属	職員数	内訳		
		正規職員	嘱託職員	臨時職員
事務局長	1		1	
次 長	1	1		
総務グループ	10	4		6
施設運営グループ	7	7		
事業推進グループ	6	6		
合計	25	18	1	6

## 6 事業報告に係る附属明細書

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和4年5月  
公益財団法人富士市文化振興財団